

四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か 3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるか どうか

第 1623 例会

2024 年 10 月 10 日

1. 点鐘(会長)
2. ロータリーソング斉唱
3. 来賓紹介(副会長)
4. 会長挨拶
5. 幹事報告
6. 出席報告
7. 委員会報告
8. 記念祝福
9. スマイルボックス
10. 「ガバナー補佐訪問」
第 3 グループガバナー補佐
倉片 順司 様

出席報告(総数 47 人)

10/10	人	%
10/3	28 人	58.3%

本日の記念祝福(10 月) 18

《会員誕生》

奥村 稔 三木由紀郎
小泉高志 川井慎太郎
本橋孝敏

《ご夫人ご主人誕生》

梅沢江利奈 青木裕美子
鶴田一恵 大河原朗子

《結婚記念》

青木利幸 三木由紀郎
北村隆幸 齋藤正史
鶴田良孝 小澤 潤
大山貴士

《入会記念》

鶴田良孝 見澤直保

■会長挨拶 鶴田 良孝 10 月 3 日

- 1、笹本英輔様歓迎
地球環境奉仕委員会の始動
- 2、イナさん挨拶
- 3、能登支援について
- 4、行動指針「世界の平和、国内の有事に
関心を持とう」
ガザ、レバノン、イスラエル、能登や災害
を受けた方の悲しみを感じる事、日頃、大
過なく日常を送ることができる私たちロータ
リアンは「無知や無関心でいる事は、罪であ
る」と考えたほうが良いと思います。

入会式 齋藤 拓郎 さん
医療法人社団 Green Leaf Health



はじめまして。このたび所沢東ロータリークラブに参加させていただくことになりました、齋藤拓郎と申します。紹介者の梶原敏也様とは、小学校の同級生であり、彼とのご縁を通じてこの素晴らしいクラブに参加する機会をいただけたことを、大変光栄に思っております。私は医療分野で仕事をしており、これまで地域の皆様の健康を支えることを使命としてきました。今後は、クラブの一員として、所沢の地域社会に貢献するとともに、皆様と共に学び合い、成長していけることを楽しみにしております。健康に関する知識や経験を通じて、皆様のお役に立てることができれば幸いです。どうぞ末永くよろしくお願ひ申し上げます。

卓話「わかりやすい！環境問題と誰でもできるゼロカーボンへの取り組み」
笹本 英輔 様



◆ニコニコボックス

第 1622 回例会 10 月 3 日

荒幡 雅一 出席のつもりが行けなくなりました。申し訳ありません。

小澤 大悟 笹本様、卓話よろしくお願ひ致します。環境奉仕委員会、初の例会事業となります。皆さま、よろしくお願ひ致します。

梶原 敏也 齋藤拓郎様、入会おめでとうございます。同級生としてとても嬉しいです。大変申し訳ございませんが、仕事の都合で早退致します。

齋藤 栄二 皆さん、こんにちは。能登災害より早く復帰できることを願っています。

本日合計 4,000 円累計額 223,000 円

■会員卓話 (9 月 12 日)

「入会から 20 年経ち、ロータリーに入って良かったこと」 野藤 修三 会員

良かったことは、生活が潤い、楽しくなりました。楽しさは沢山あり、現在でも続いています。しかし、最初から楽しかった訳ではありませんでした。

■■■クラブ年度テーマ■■■

誇れる東ロータリークラブの
文化・事業をつくらう

なぜこんなにも楽しくなったのか？楽しくなるまでの経緯を説明しなくては理解は難しいと思いますので、以下に述べさせていただきます。

1, ロータリーの入会

私がロータリーに入会させていただいたのは平成 15 年(2003 年)9 月 15 日です。そうすると今日は 2024 年9 月 12 日ですのでそろそろ入会 21 年目になります。



2, 入会したきっかけ(経緯)

入会したきっかけは、既に退会されていますが、所沢市に本店を構えていた同業者で建設コンサルタント業を営んでいた、大石社長のご紹介からでした。バブル経済の絶頂期は事務所家賃が高く、固定費の縮減はどの会社も苦勞していました。当社も例外ではなく、固定費縮減のため、本店を池袋から所沢市に移転して業務を行うことにしました。まずは業界の仁義にのっとり、地元業者への挨拶回りから始めました。挨拶回りをしながら調べてみると所沢市から発注される設計業務委託のほとんどの受注が市外の大手建設コンサルタントでした。

その理由は所沢市内の建設コンサルタント業者数の少なさにありました。所沢市は測量業は数社いたものの、土木を扱える建設コンサルタント社が少なく、当社が所沢市に移転してくるまでは大石社長の会社とそこから独立して一人でやっている個人会社の 2 社しかありませんでした。そのような影響もあり、所沢市から発注される設計業務委託は、ほとんどが市外の大手コンサルタントが受注している状態でした。

所沢市の状況を知り、この業界でも地元がある程度、優先されないことには、地元企業を育て、地元の人を雇える企業に成長しない、地元愛から起きる活性化はできない、これではいかん！と思い、大石社長と協力して地元にも優秀なコンサルタントはいるんだ！地元のインフラを整備し、管理、修繕することができる設計業社を増やそう！地元で信頼される業者になろう！という話になりました。当時の市長、斎藤博さん(名誉会員)や今は亡きワルツ社長の志村さんと相談したところ、ロータリークラブに入会して活動の中から交友を広め、情報の収集や信用得ることから始めた方がいいと薦められ、大石社長の薦めもあり当クラブに入会させていただきました。

3, ロータリーとはどんなところ

いったいどんなことをするクラブなのか全くわかりませんでした。ライオンズクラブは学生の頃、飲食店のアルバイトしていたお店の社長さんが、東京豊島ライオンズクラブに所属していたので、社員もアルバイトも献血活動に参加していましたので何か奉

仕らしきことをやっている団体なんだな、ぐらいの理解度でした。

私は JC にも入っておらず、商工会青年部と法人会は池袋から所沢に席を移動しただけで 40 代でもあり現役バリバリの働き盛りでしたので、会の活動には年に数回参加した程度でした。

そんな状況の中での入会でしたので、ロータリーについては右も左も分からず、入会式で優しく囁かれたロータリーの 3 大義務(会費の納入、例会出席、ロータリーの友の購読)をやっていたらいいのかな程度でした。

しかし、現実には・・・とんでもなく忙しく辛い毎日になりました。週一回の例会以外に活動が多い事、委員会活動を行うための委員会知識の勉強、過去にどのようなことをやって、効果はどうだったのかを会員づてに聞いて、計画、根回し、準備、実施を行う。その各段階で炉辺会合を行う、週 3 回はやまや・盃横丁でした。炉辺会合を沢山やっているうちに仲良くなりますが、その反面で後半には酔って話がエスカレートしてくると喧嘩にもなります。その割合は半々でした。その喧嘩のほとんどがどうでもいい内容で、飲んだ勢いと酔っぱらって理性を無くして、お互いが相手を考えない自分勝手な発言で口喧嘩になります。さすがに大人なので暴力、警察沙汰にはなりません。

入会直後に困った一例を紹介します。当クラブと姉妹締結している韓国の安養坪村 RC の創立記念祝賀会の出席人数を確認している時です。武藤正さんと齊藤栄二さんという人がいまして、私に「野藤は行くのか、行かないのか？どっちだ」と聞かれました。私は「仕事の予定もありますので、会社に戻ってスケジュール確認してから連絡しますが、いつまでに決めればよいですか」と聞き返したら、齊藤栄二さんから「今だよ！」と言われ、え～と言いながらも、頭の中では手持ちの仕事の段取りをどうしたらよいのかフル回転で考え・・・答えは苦渋な判断の中で「はい行きます！」になってしまったのでした。予測したとおり、帰ってからの仕事は数日徹夜に近い日が続きました。

まあ本当のことを言えば、嫌になった時期もありました。ただでさえ仕事が忙しいのに、休みも無くして、こんな思いまでして、時間とお金を使い、ロータリー活動する意味があるのか分からなくなりました。なんでロータリーやっているのだろう・・・辞めようかなと何度も思いました。

4, ロータリーに入って楽しかったこと(嬉しかったこと)

しかし、また飲み誘われ、活動を行い、会員旅行に行き、クリスマス会などクラブ奉仕活動に家族で参加しているうちに、会員の皆さんの笑顔を見ているととても楽しそうで、いい感じで、その仲間入りを家族でできているという喜びが楽しさに繋がっていききました。

さらには、海外のロータリアンとも友好活動ができること、青少年育成を目的とした交換留学生制度は、国際協力の理解、尊重に大きい役割を果たし、会員自身も共に体験できることでした。そ

の経験と知識は自分や周囲の者まで感性を豊かにさせる力があることを知り、ますますロータリーライフが楽しいものになっていきました。

クラブ内の任意クラブ活動では、有志数人による探検旅行やゴルフコンペ、音楽クラブ、また、農業体験などもあり、沢山の失敗や成功、反省の繰り返しが楽しくなる材料でもあり、楽しさが実感できるようになりました。

5, まとめ

ロータリーに入って楽しかったことは、まず、卓話で各界の有名人やスペシャリスト達の専門的な話が聞けること、会員と協力して社会貢献活動ができること、家族も一緒になって親睦行事に参加できること、海外を知ること、その他、まだまだありますが時間の関係から割愛させていただきます。

ロータリーに入って楽しむためには、やはり入会式で優しく囁かれたロータリーの3大義務(会費の納入、例会出席、ロータリーの友の購読)を続けていけば、いつか楽しいことが訪れ、更にロータリー活動をしていけば、より一層の潤いのある人生になっていきます。

ロータリーはまさに地域のリーダーを育てる教育機関であり、社会奉仕機関でもあり、また人生を楽しむ友好クラブでもあり、人生修行の場です。泣き、笑い、喧嘩、反省、助け合い、友情が生まれ、そこから多くのことを学び、考え、恵まれない環境にいる人達や地域社会に対して仲間と共に良き行動を行うことができるようになりました。そこがロータリーに入って良かったことと感じています。



10月理事会報告 開催日：2024年10月3日

- 10/13 ところざわまつりの時間帯別担当割り振り
- 10/24 市内 5 クラブ合同ガバナー公式訪問に対する組織対応依頼
- 11/3 ポリオ撲滅スリーデーマーチ 交換学生イナさん含め数名参加
- 11/5 上半期事業報告、下半期事業計画(ノミニー選考)
- 11/14 夜間例会卓話「前市長藤本正人様」
- 11/23.24 地区大会(熊谷行田)への参加依頼
- 11/28 イニシエーションスピーチ
- 12/15 こどもとうきち将棋大会

- ・マイロータリー登録 30%→目標 60%
- ・事務所移転に伴う備品の廃棄確認
- ・能登支援活動(募金)報告

例会日	当番	プログラム
10/10 木	森安	ガバナー補佐訪問
10/17 木		例会振替 10/13(日)ところざわまつり
10/24 木		ガバナー公式訪問(市内5クラブ合同) 会場：中央公民館
10/31 木		休会
11/7 木	柳内	クラブ協議会「ノミニー立候補 OR 選考委員会設置」・未来計画委員会報告
11/14 木	青木	夜間例会 卓話「所沢から始めるゼロカーボンへの具体的アクション」 藤本正人様(前所沢市長)
11/21 木		例会振替 11/23(土)24(日)地区大会
11/28 木	荒幡	イニシエーションスピーチ(本橋孝敏さん・齋藤拓郎さん)